



藤岡歴史館夏季企画展

烈風、吹かず。

堀越二郎生誕 120 年 記念

堀越二郎

78 年前の

夏ものがたり

藤岡市上落合出身の航空技術者堀越二郎氏は昭和 2 年東京帝国大学航空学科を卒業後、三菱内燃機(株)名古屋航空機製作所に就職。その後、九試単座戦闘機の設計では見事に当時考えるアイデアを上手く組み込み、強度など課題を克服、国産総金属の美しい低翼単葉機を完成させ、九六式艦上戦闘機として、日本の航空技術を世界水準まで持ち上げました。

そして、昭和 12 年 10 月十二試艦上戦闘機の大変実現困難な試作要求が出されたにも関わらず堀越は 1 年半後には試作機が完成するという困難な仕事を短期間で成し遂げた実に才能に溢れた人物でした。この十二試は零式艦上戦闘機として採用され、世界トップの名機として大変著名です。昭和 17 年から始まった堀越の航空機設計の集大成とも言えるレシプロ機最後の「烈風」製作にかける思いを通じて、こうした中、堀越の考え方、人間堀越二郎苦悩にスポットを当てます。



烈風 (A7M2) 2 号機 (兵器研究家国本康文氏提供)



昭和 12 (1937) 年 中央



JR 八高線「群馬藤岡」駅下車 路線バス「めぐるん」三ツ木～高山線
「七興山古墳入口」下車 徒歩 700m



関越自動車道 藤岡インターから約 5 km
七興山古墳と白石稲荷山古墳の間に位置します



Google Map



藤岡市埋蔵文化財収蔵庫
藤岡歴史館
FUJIOKA MUSEUM OF HISTORY

群馬県藤岡市白石 1291-1
TEL. 0274-23-5997
<https://www.city.fujioka.gunma.jp/soshiki/kyoikuiinkai/bunkazaihogo/>